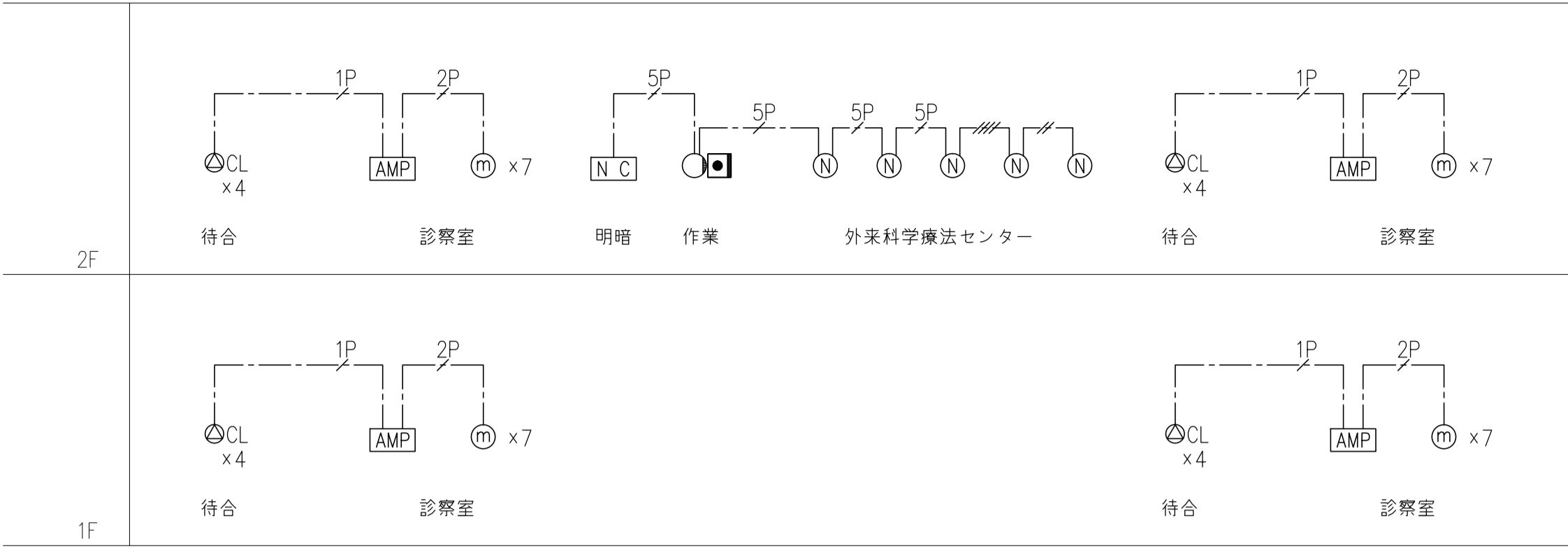
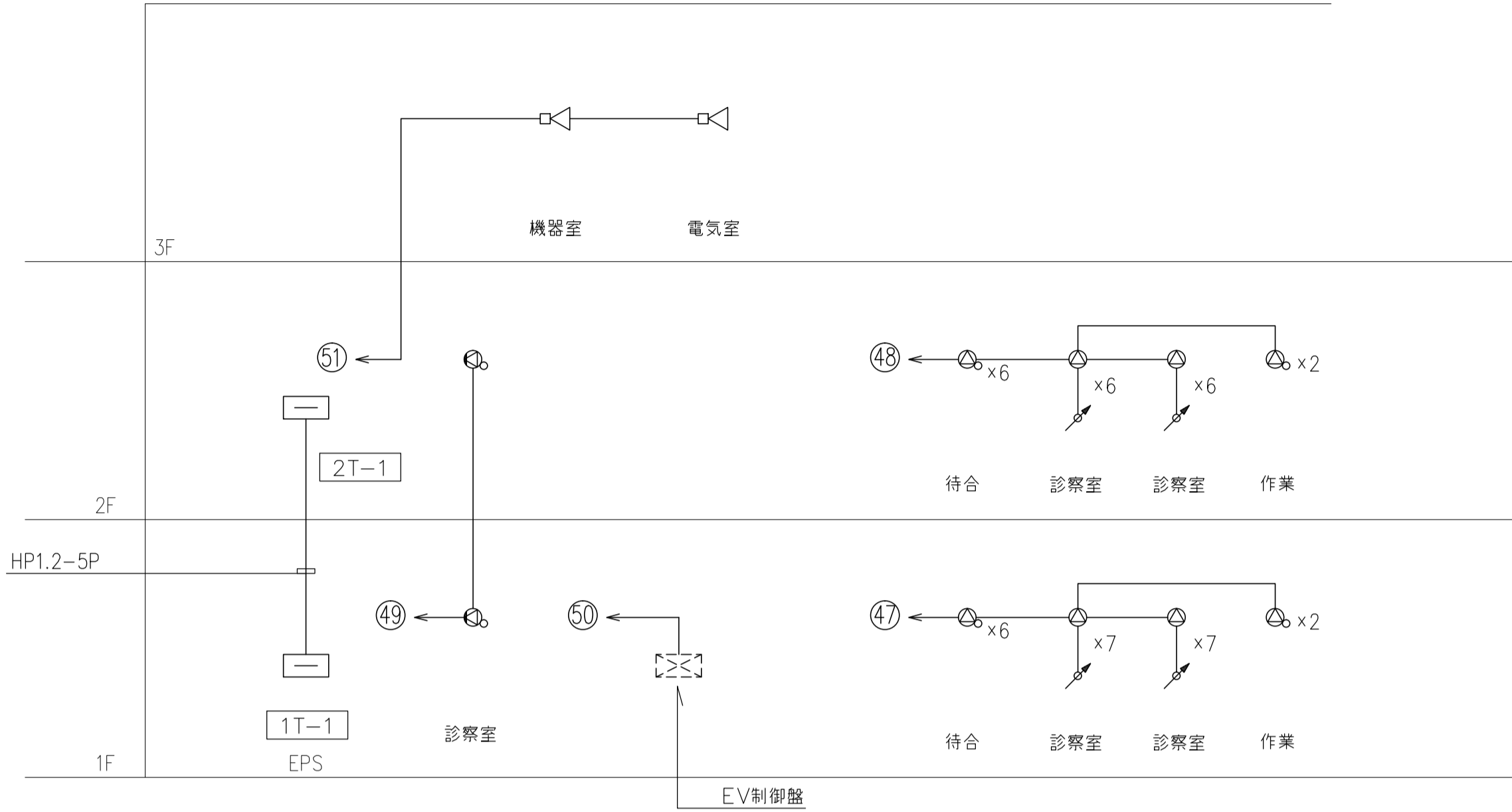


誘導支援設備（待合呼出・トイレ呼出） 系統図



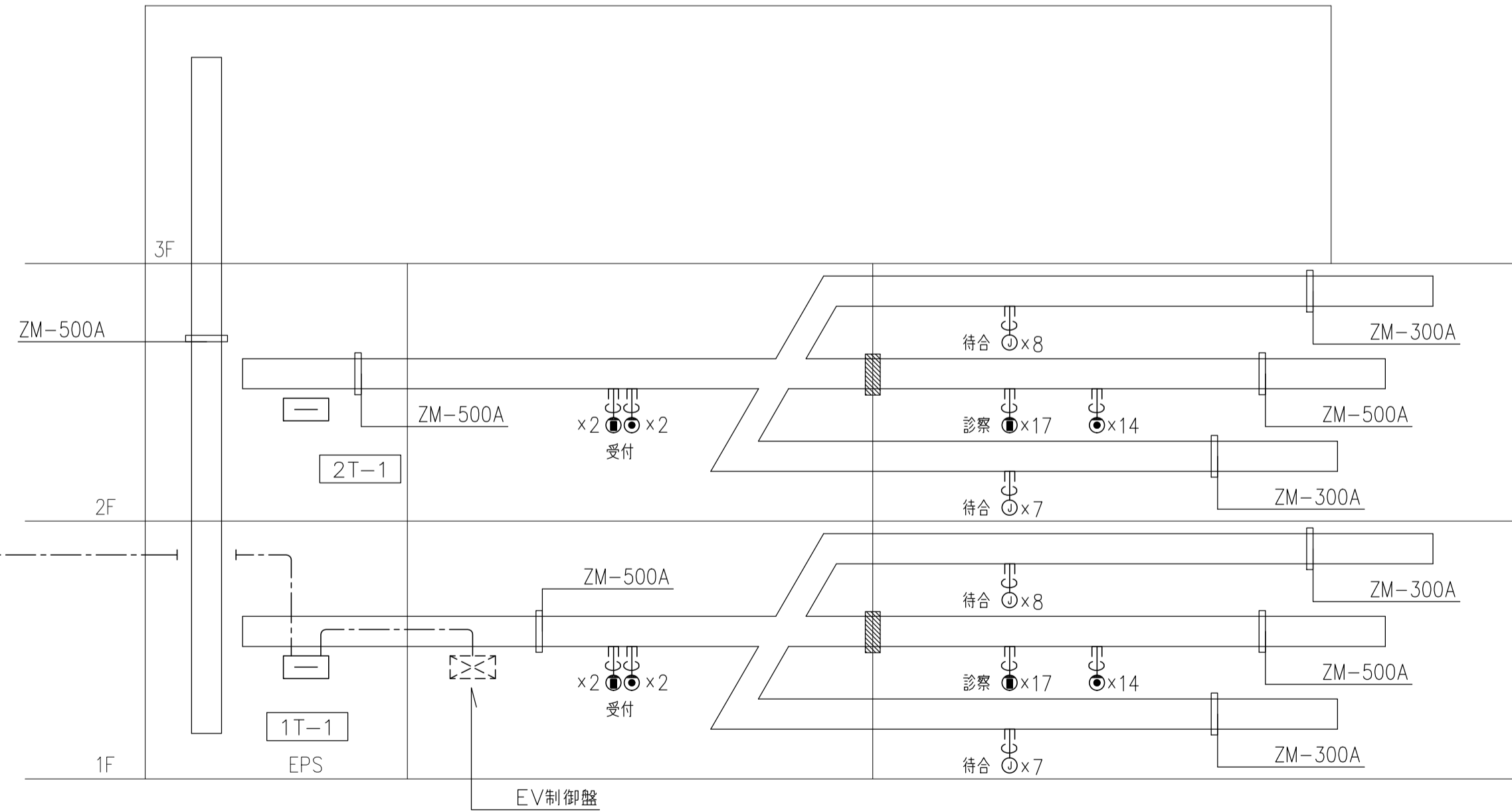
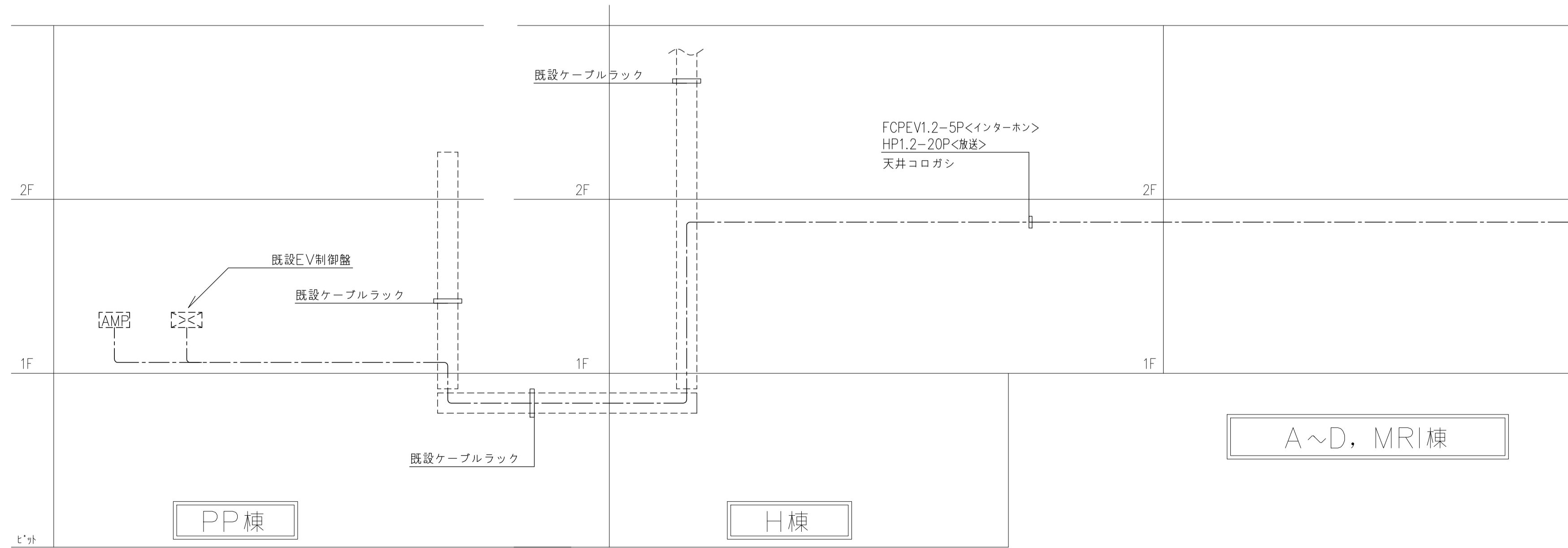
呼出器ボタン	コンセント	廊下灯	復旧ボタン
形状 大形ボタン 材質 自己消火性ABS樹脂 備考	形状 埋込形（JIS1規格スイッチボックス） 材質 樹脂 備考 2Pメタルコンセント	形状 埋込込形（JIS1規格スイッチボックス） 材質 樹脂 備考 表示灯 色色	形状 埋込込形（JIS1規格スイッチボックス） 材質 ABS樹脂 備考
マイク	主装置	天井スピーカー	5 適用呼出表示器
電源電圧 DC12V（主線電から供給） 形状 吊り下・壁掛け（専用金具）両用形 材質 ABS樹脂 備考 1系統用	電源電圧 AC100V 50/60Hz 形状 壁掛け・壁掛け（専用金具）両用形 材質 ケース：ABS樹脂、シャーシ：アルミニウム 容量出力 最大10W 備考 1系統用	形状 天井埋込形 材質 樹脂 備考 本体：自己消火性樹脂、ネット：ラス（アルミニウム）	電源電圧 AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V） 形状 壁掛け形 材質 SPCC t1.2 容量 5号 表示方式 呼出音と表示器点灯

拡声設備 系統図

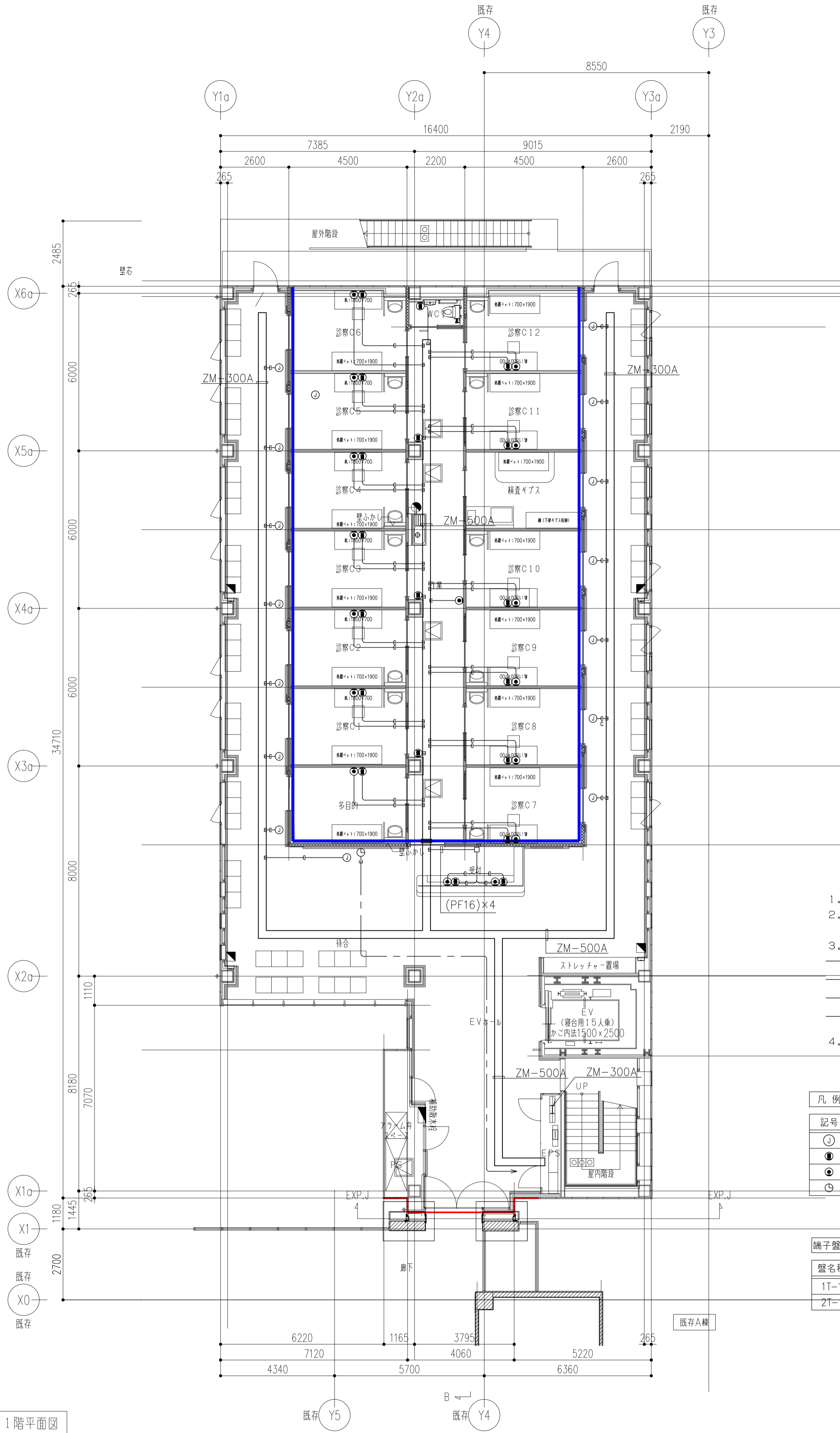


1. 特記なき配管配線は下記による。
- AE1.2-3C (天井内)
  - AE1.2-3C PF(16)
2. 凡例
- 天井埋込スピーカー (ATT付) 1W
  - 天井埋込スピーカー 1W
  - 壁掛型スピーカー 1W
  - ホーン型スピーカー 3W

構内交換設備・構内情報通信網設備 系統図



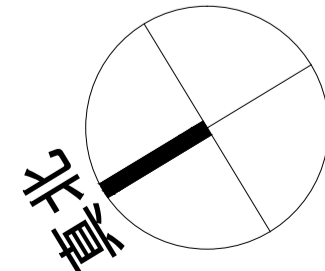
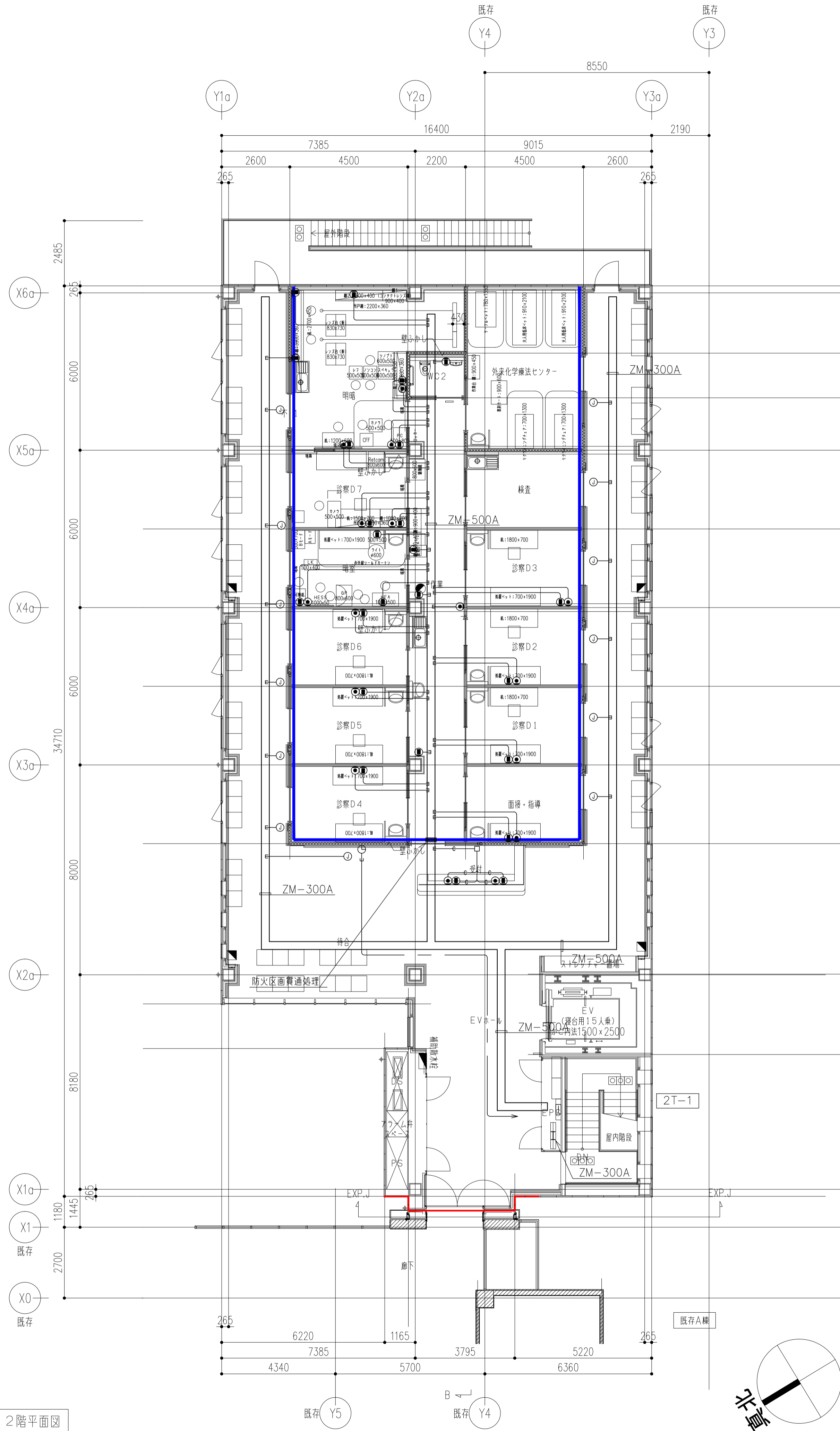
A~D, MRI棟

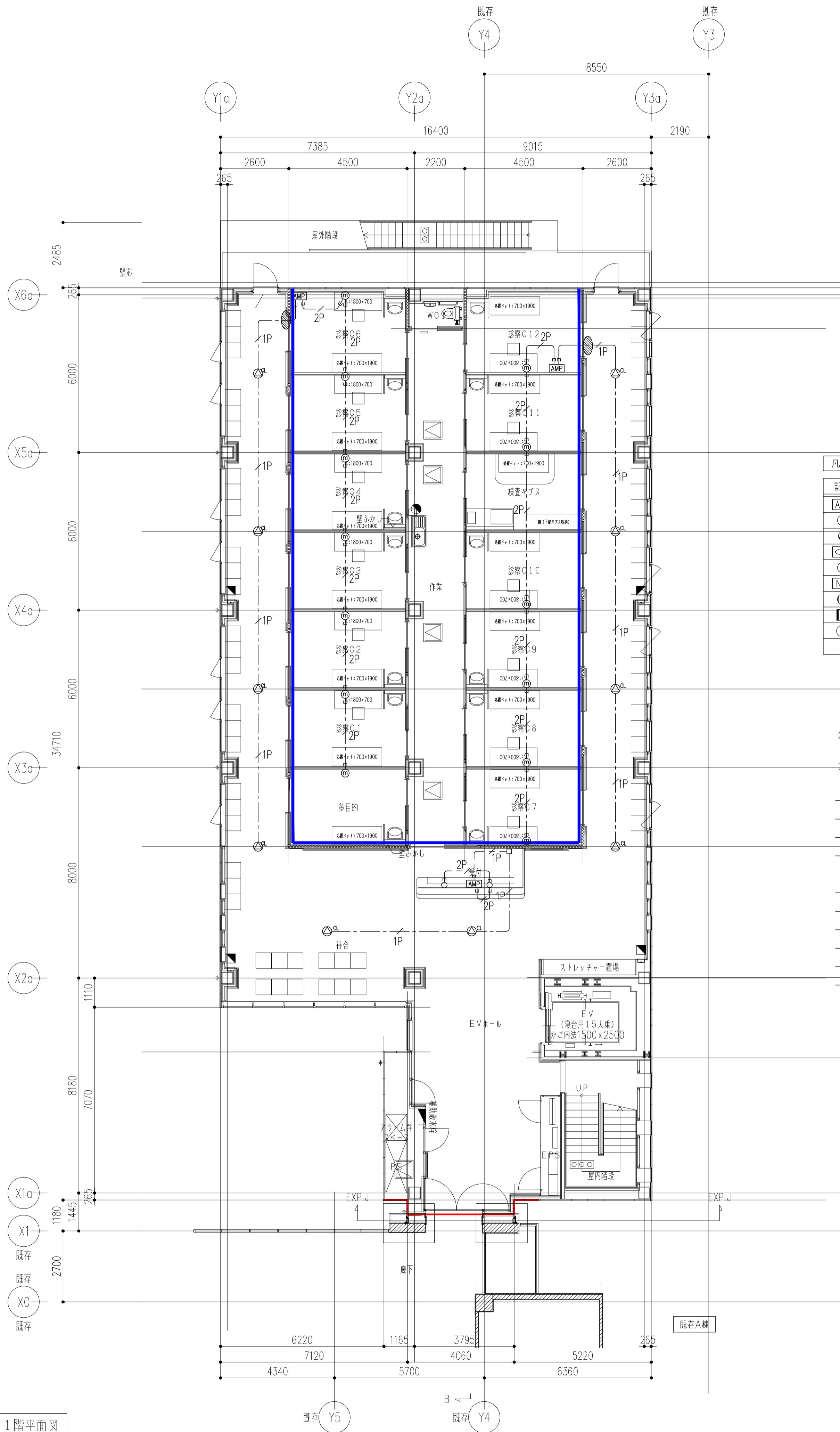


1. 配管配線に於いてケーブル立ち下げは保護管にて施工すること。  
2. 天井内間仕切壁を貫通する配管配線に於いては全てパテ処理を施すこと。  
3. 特記なき配管配線は下記による。  
— AE1.2-2C PF(22)  
— AE1.2-2C (天井内)  
— C 空配管 PF(16)  
— AE1.2-2C  
4. 防火区画を貫通する箇所は全て、区画貫通処理材にて処理すること。

凡 例		
記号	名 称	仕 様
①	ブランクプレート	
②	情報用アウトレット	8P 8C×1 (cat.6)
③	電話用アウトレット	6P 4C×1
④	電気時計	300φ

端子盤表					
盤名称	電話	情報	放送	インターホン	予備
1T-1	50P	400×400	20P	10P	20P
2T-1	50P	400×400	20P	10P	20P

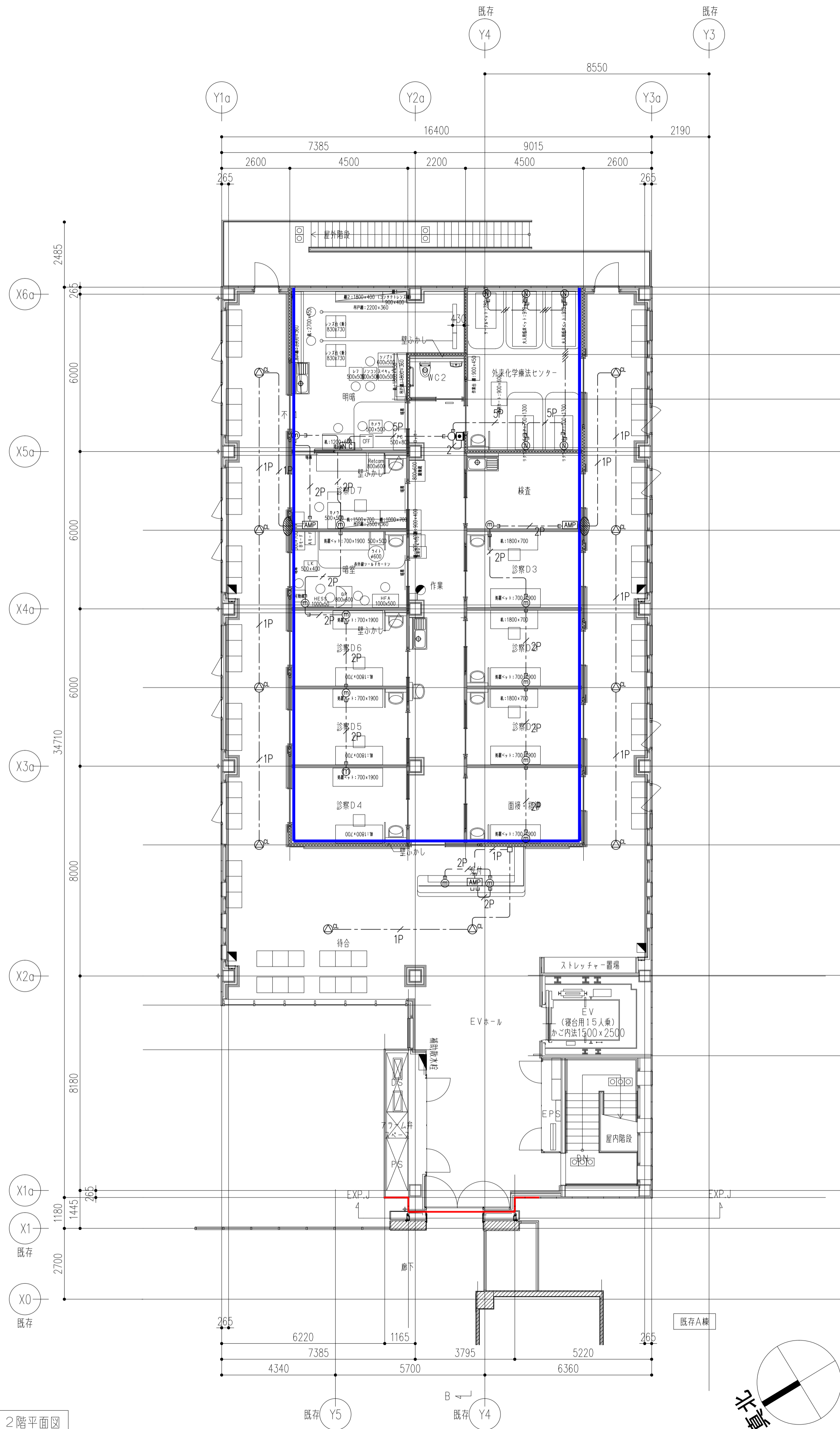


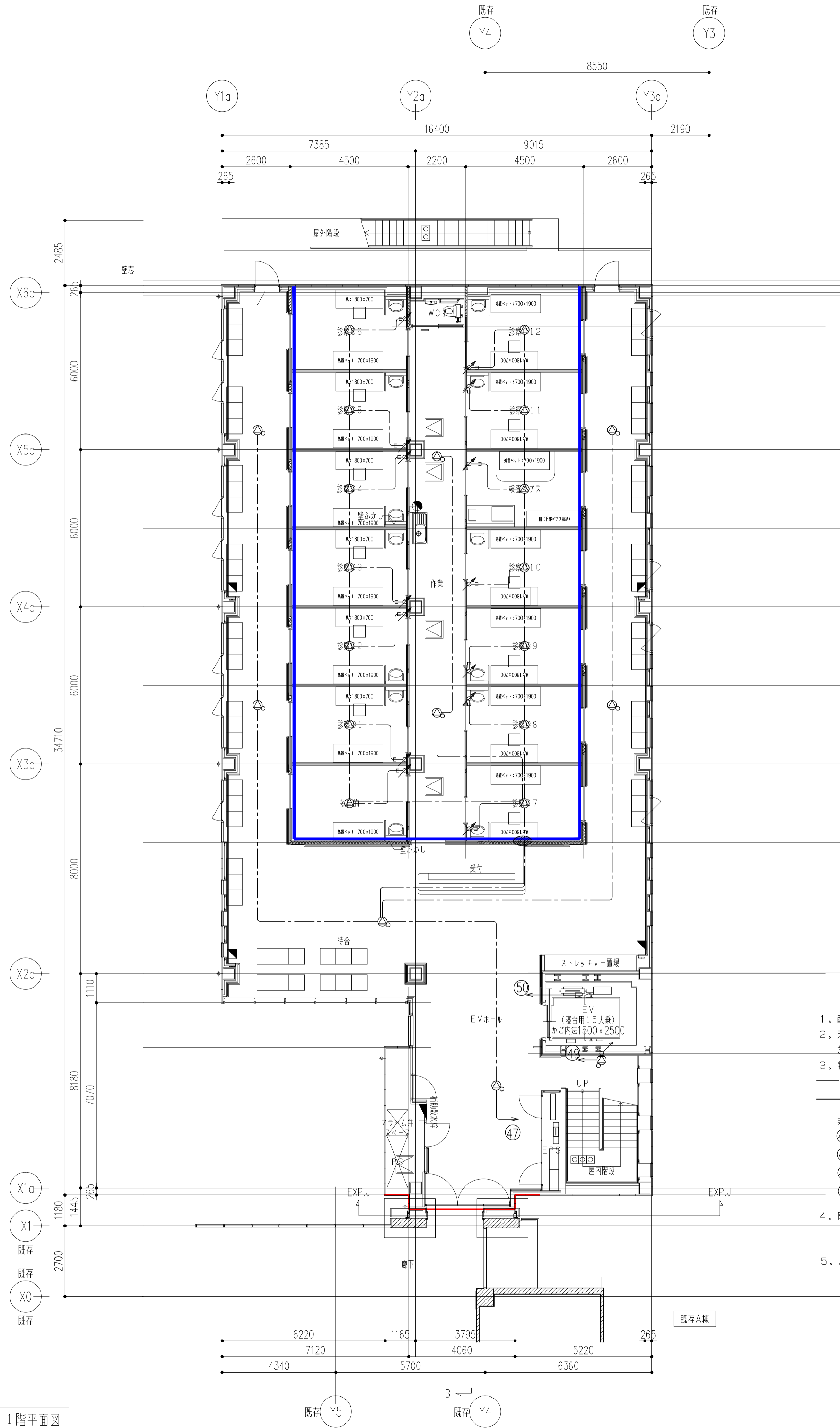


凡 例		
記号	名 称	仕 様
AMP	呼出用AMP	
Ⓜ	呼出用マイク	
ⓈCL	呼出用スピーカー	
Ⓢ	待合表示モニター	機器別途工事
Ⓢ	握り押しボタン	
N.C	ナースコール親機	卓上型
○	廊下表示灯	
●	復帰釦	
⌚	子時計	

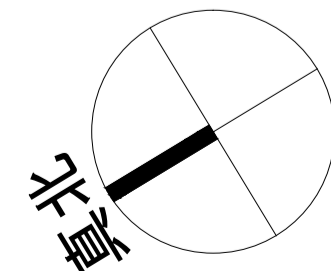
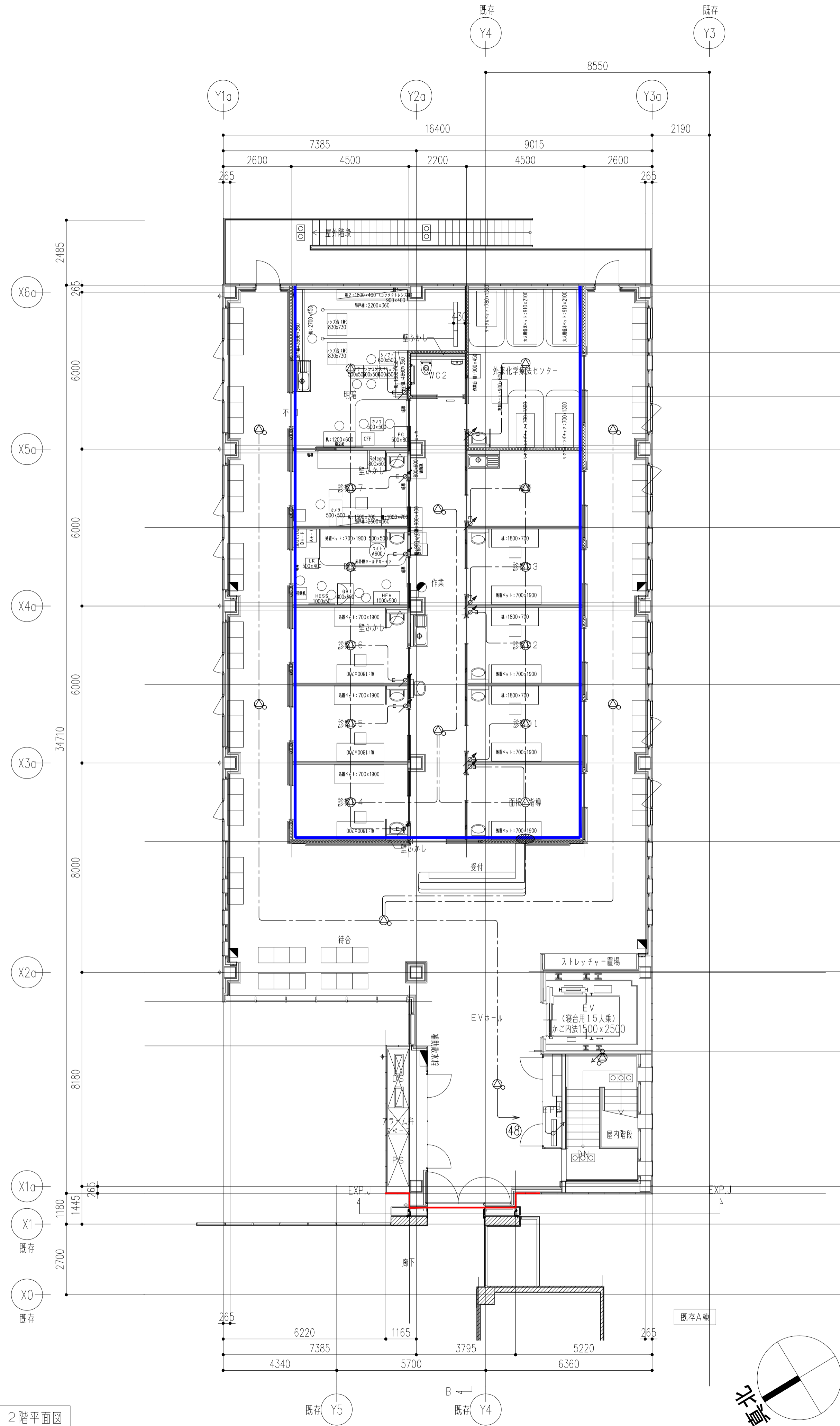
1. 配管配線に於いてケーブル立ち下げは保護管にて施工すること。  
2. 天井内間仕切壁を貫通する配管配線に於いては全てパテ処理を  
施すこと。  
3. 特記なき配管配線は下記による。

1P	AE0.9-1P	PF(16)
1P	AE0.9-1P	(天井内)
2P	EM-EEF 2.0-3CX2	PF(16)
2P	CPEVS0.9-2P	(天井内)
ナースコール設備		
AE0.9-2C	PF(22)	
AE0.9-2C	(天井内)	
AE0.9-4C	PF(22)	
AE0.9-4C	(天井内)	
5P	AE0.9-5P	(天井内)
5P	AE0.9-10C	PF(22)

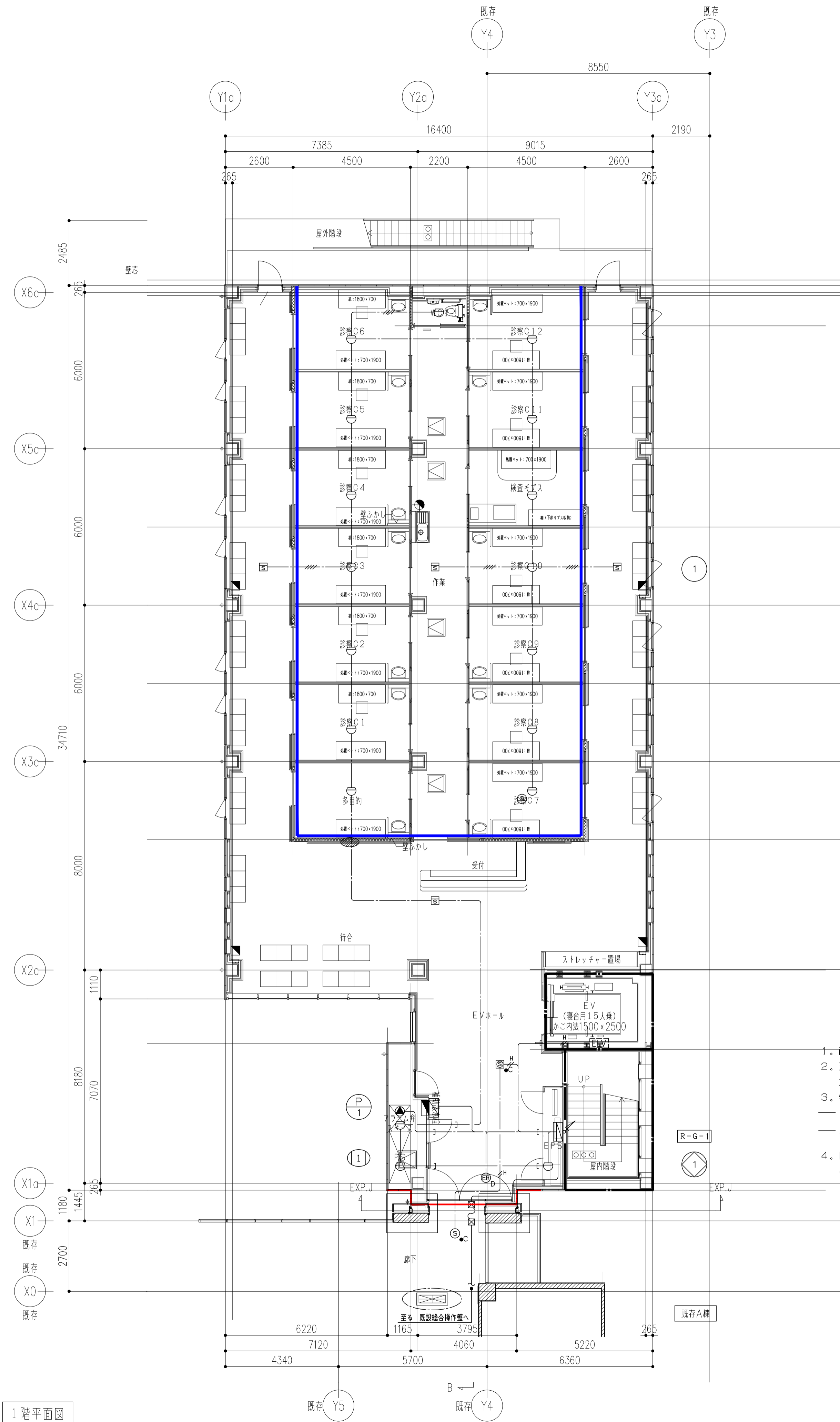




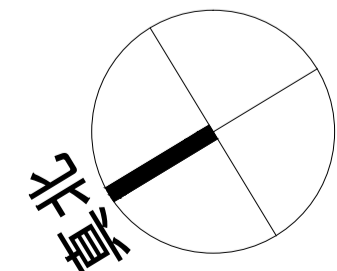
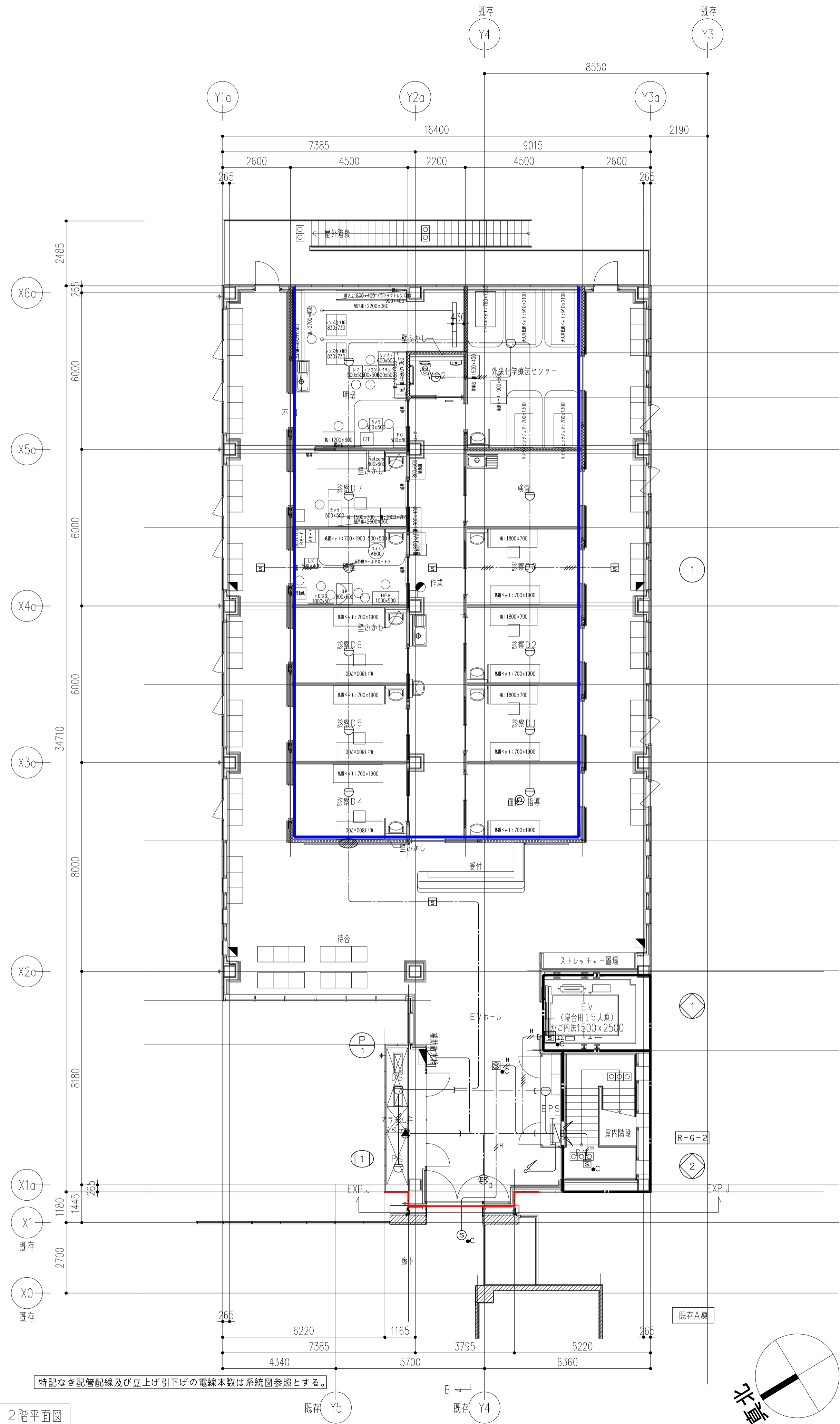
1. 配管配線に於いてケーブル立ち下げは保護管にて施工すること。
2. 天井内間仕切壁を貫通する配管配線に於いては全てパテ処理を施すこと。
3. 特記なき配管配線は下記による。
  - AE1.2-3C (天井内)
  - AE1.2-3C PF(16)
- 非常放送系統
  - ④7 1階 露出(E 25)
  - ④8 2階 露出(G22)
  - ④9 階段 天井コロガシ、保護管(PF16)
  - ⑤0 エレベーター 二種金属線び 30×45
4. 防火区画を貫通する箇所は全て、区画貫通処理材にて処理すること。
  - 区画貫通処理
5. 凡例
  - ⊙ 天井埋込スピーカー (ATT付) 1W
  - ⊙ 天井埋込スピーカー 1W
  - ⊙ 壁掛型スピーカー 1W
  - ⊙ ホーン型スピーカー 3W

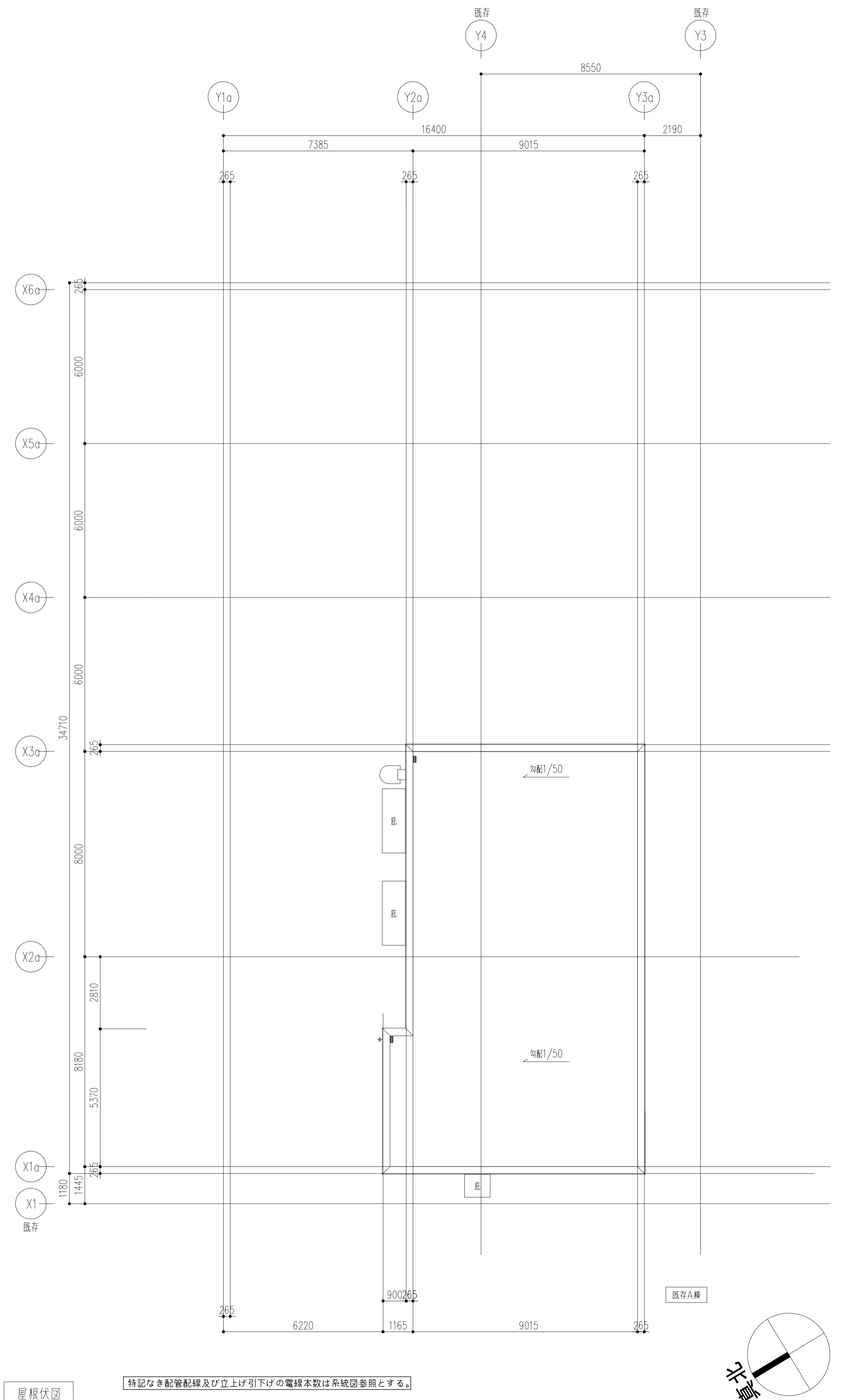
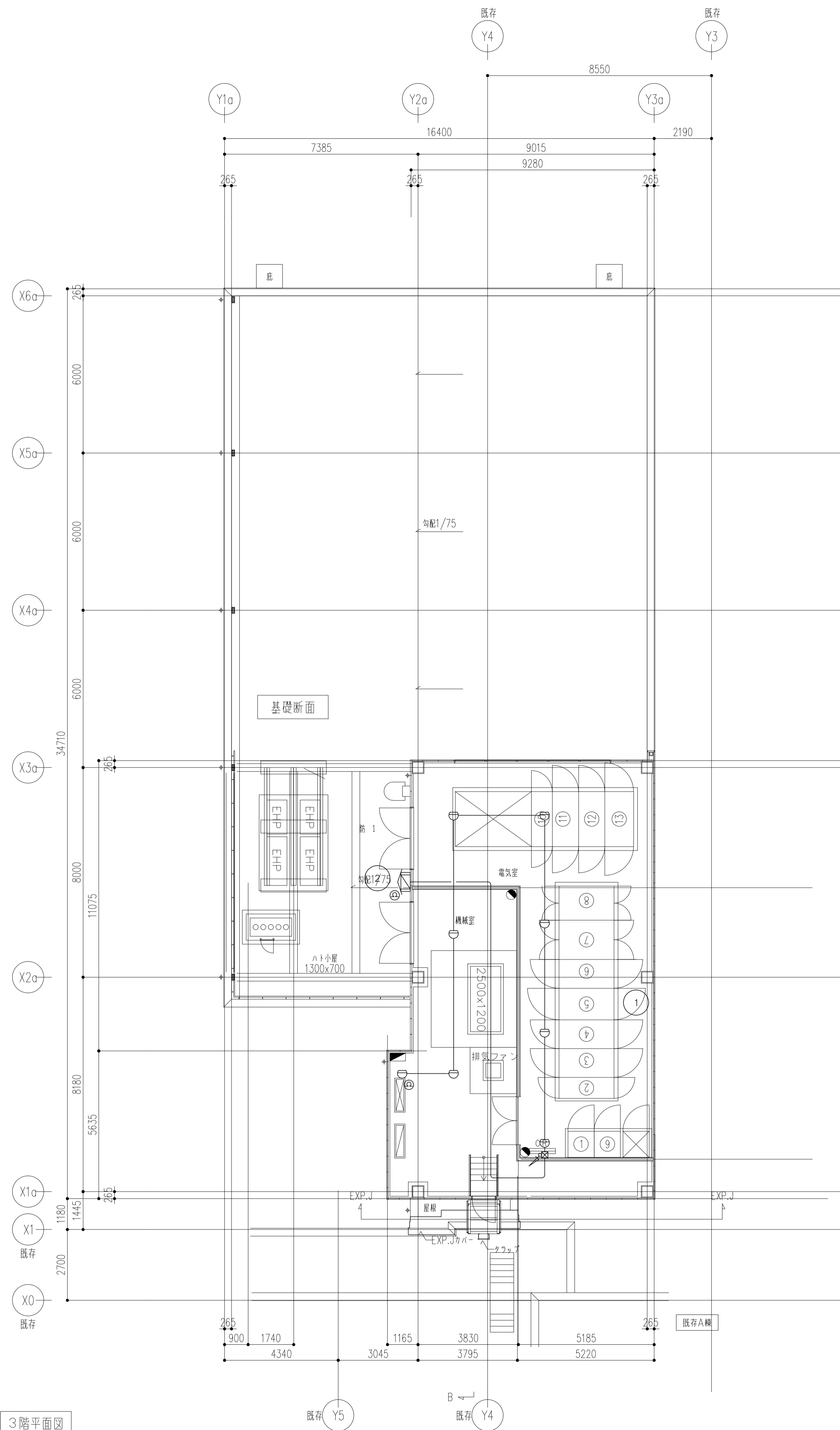


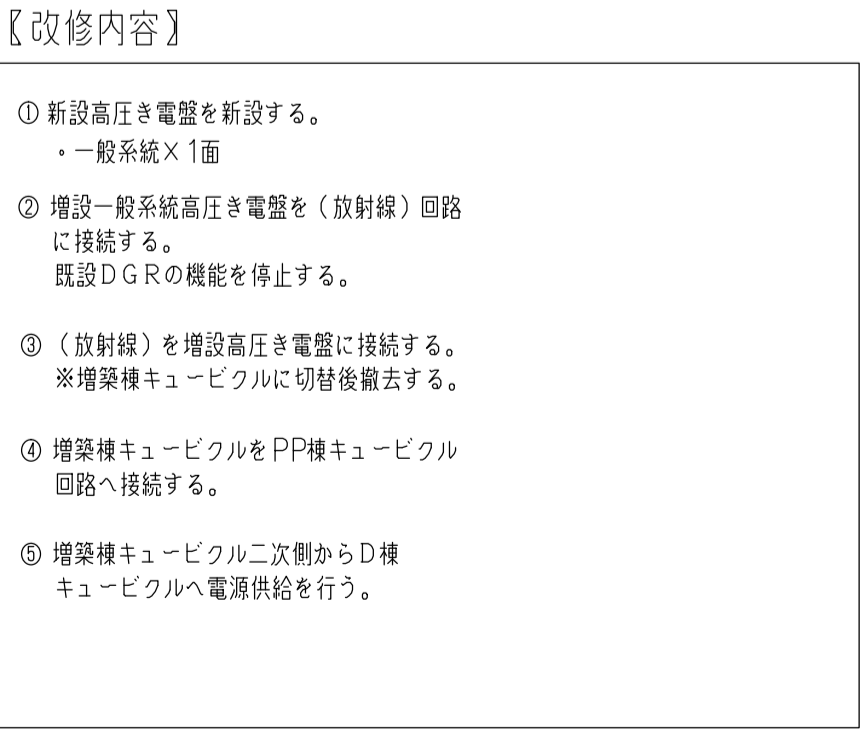


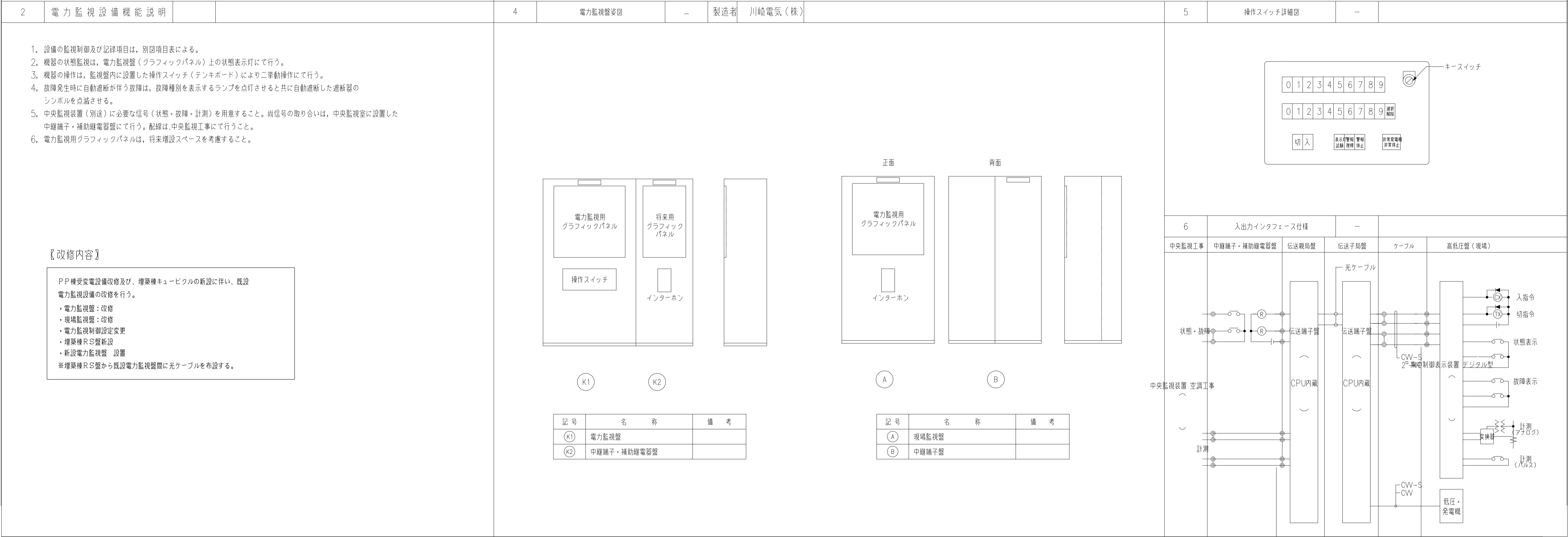
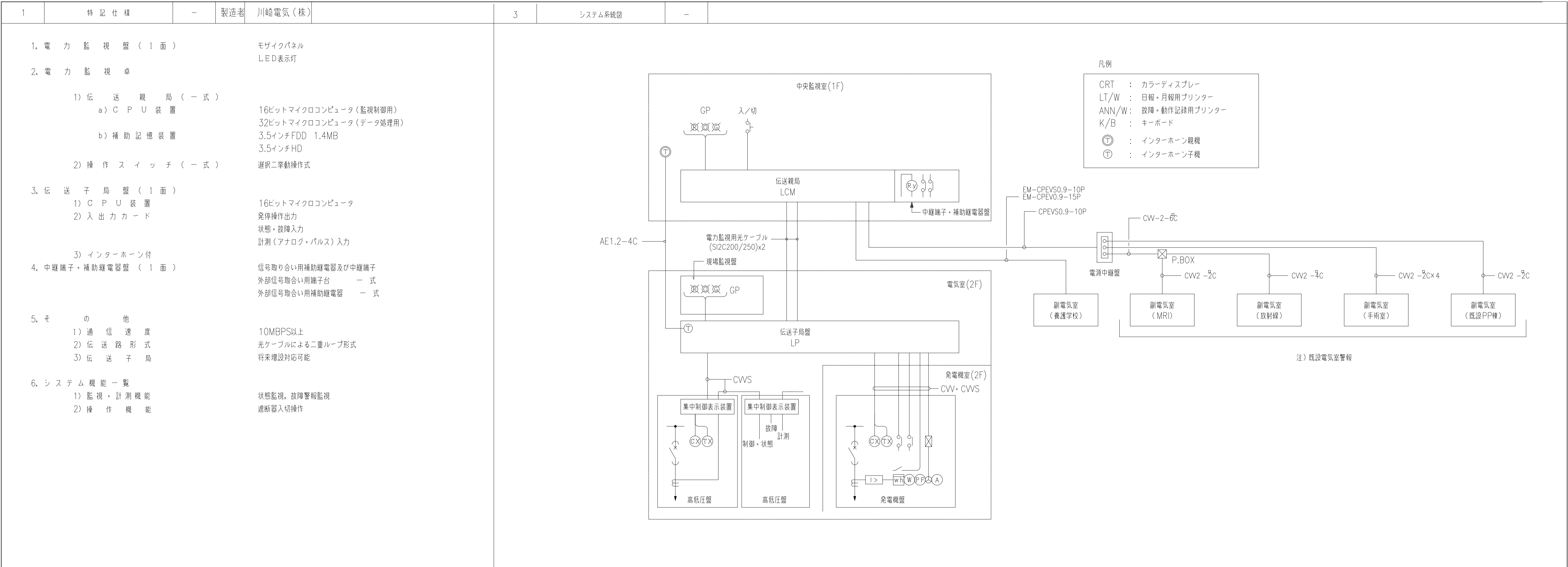


1. 配管配線に於いてケーブル立ち下げは保護管にて施工すること。
2. 天井内間仕切壁を貫通する配管配線に於いては全てパテ処理を施すこと。
3. 特記なき配管配線は下記による。  
— — — EM-AE1.2-2C  
— // — EM-AE1.2-4C
4. 防火区画を貫通する箇所は全て、区画貫通処理材にて処理すること。  
● 区画貫通処理









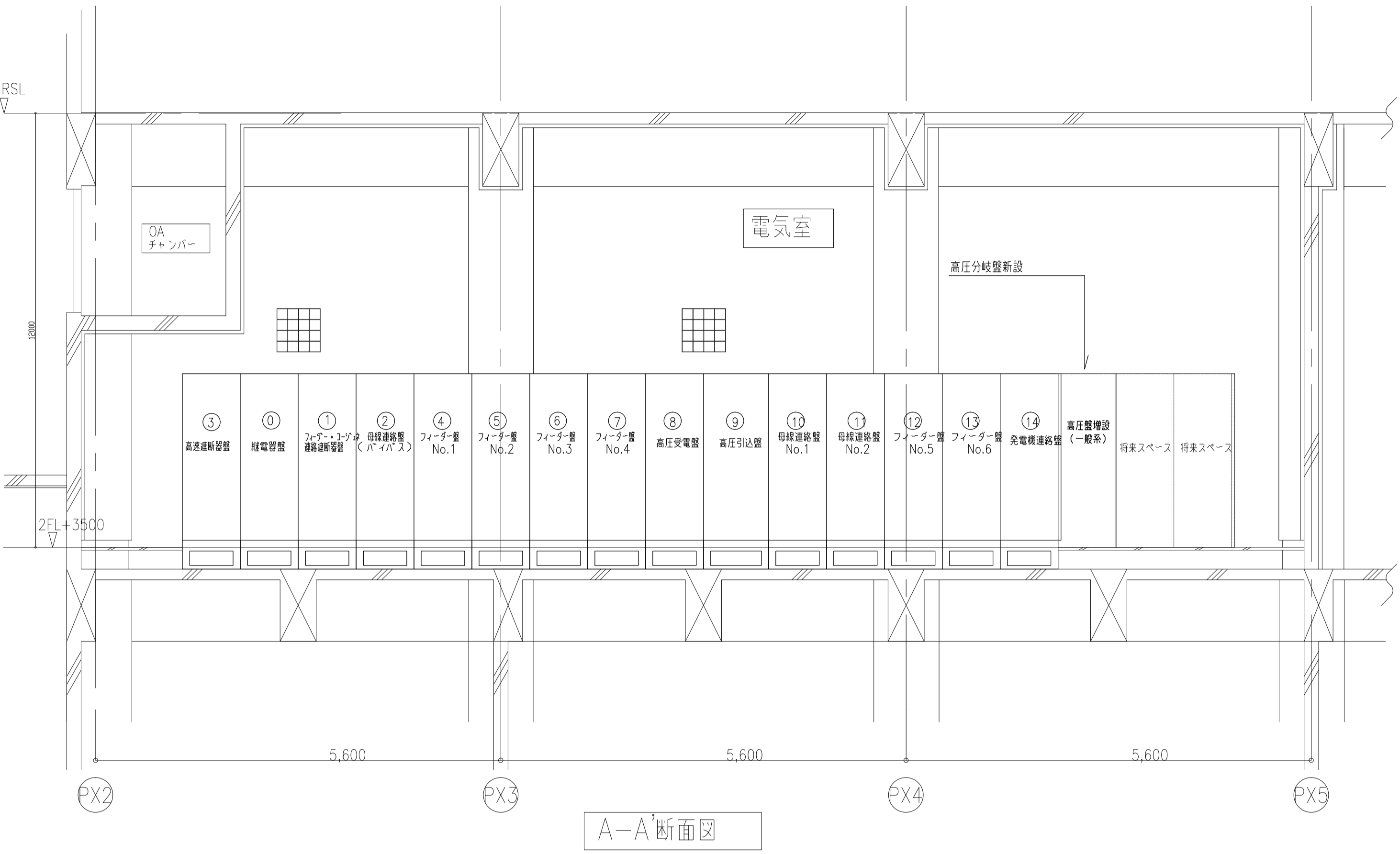
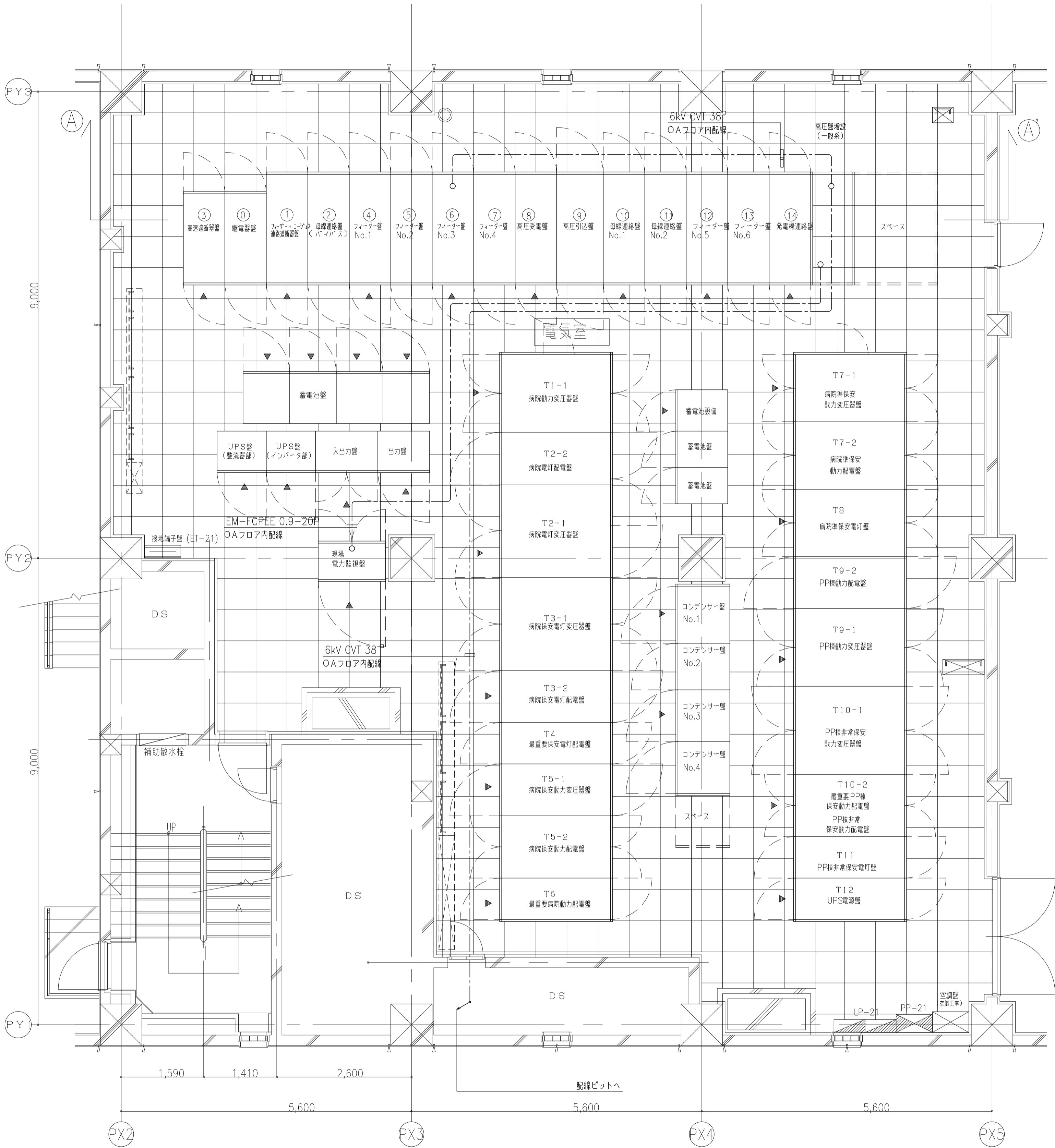
【改修内容】

- PP棟受変電設備改修及び、増築棟キュービクルの新設に伴い、既設電力監視設備の改修を行う。
- 電力監視盤：改修
  - 現場監視盤：改修
  - 電力監視制御設定変更
  - 増築棟RS盤新設
  - 新設電力監視盤 設置
- ※増築棟RS盤から既設電力監視盤間に光ケーブルを布設する。

記号	名称	備考
(K1)	電力監視盤	
(K2)	中継端子・補助継電器盤	

記号	名称	備考
(A)	現場監視盤	
(B)	中継端子盤	

[illegible]



1

アンプ改修内容

—

製造者：パナソニックSSマーケティング（株）

非常放送用

既設アンプ仕様

(WL-7550A)

電 源

AC100V

放送選択スイッチ

50局＋一斉

音声警報

自火報連動

出火階直上階放送

入力回路

6回路

定格出力

1200W

入力制御

非常リモコン、業務用リモコン

外部制御、火災制御

チャイム、電話ページング

プログラムタイマー

BGM放送プログラム

増設出力制御

スピーカ40回路

アンプ増設改修

増設ラック

現地組立形

増巾器

360W×2台

電源部

バッテリー充電装置付

アンプ増設ラック

NO

機 器 名 称

1

電力増幅ユニット

(WU-P53)

2

非常電源ユニット

(WP-570B)

3

電源制御ユニット

(WU-L62)

4

操作ユニット

番号記入なき部分は既設

既設総合盤に組み込み

電力増幅ユニット

電 源

AC100V または DC24V

消費電力

310W、定格出力時840W

警報時消費電流

DC21.6A（平均値）

入 力

0dB 50KΩ 不平衡

定格入力

360W

負荷インピーダンス

14Ω/70V、28Ω/100V

非常電源ユニット

電 源

AC100V 50/60Hz

増設用電源

AC100V 5A 1回路

充電電流

1/40CA（定電流充電）

充電方式

トリクル充電

蓄電池

密閉型ニッケルカドミウム蓄電池

その他

ファン付

電源制御ユニット

電 源

AC100V 50/60Hz

AC最大電流容量

38A

AC電源コンセント

4個 最大38A

非常電源コンセント

2個 最大15A

DC電源出力

DC24V 最大3.6A

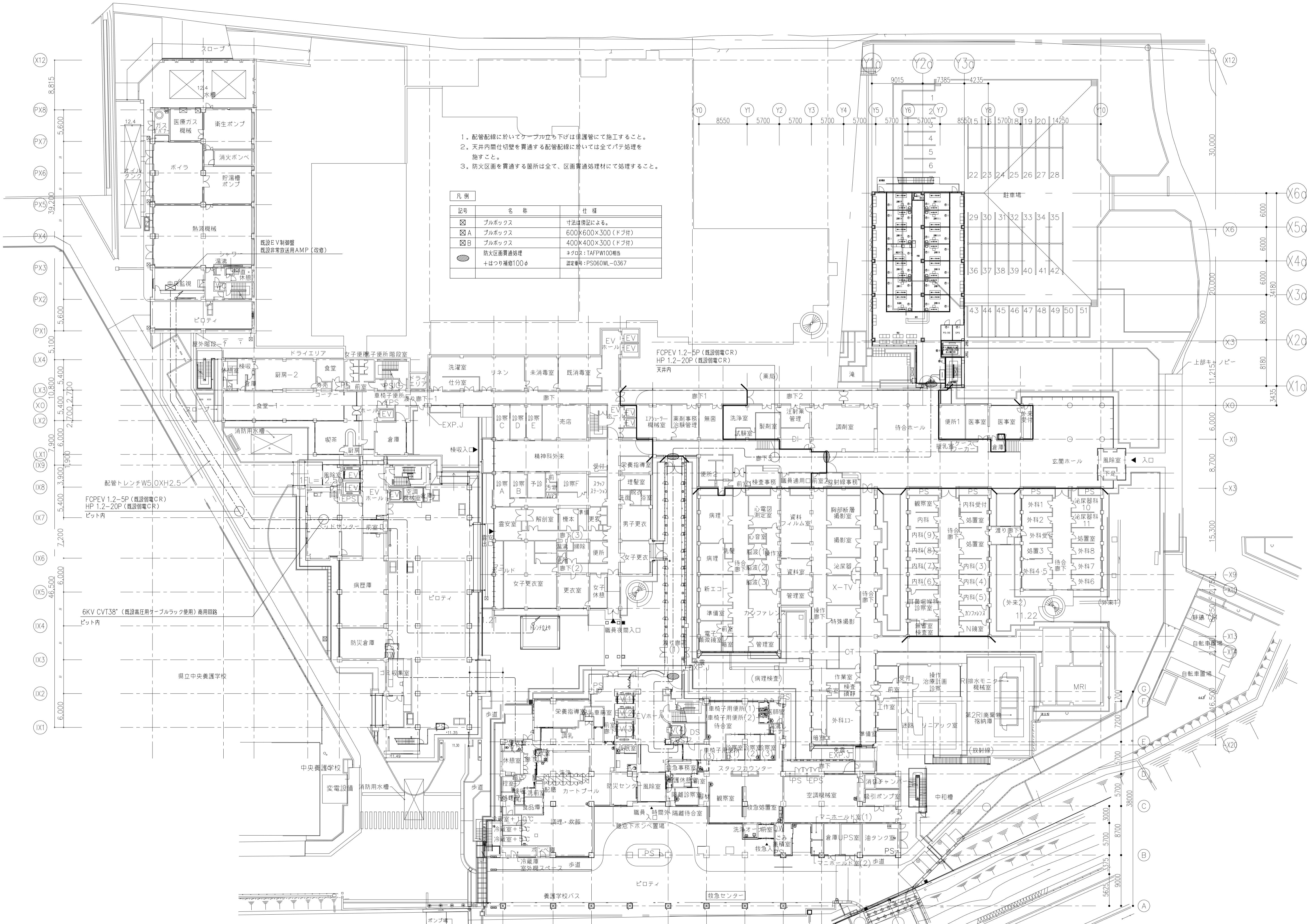
収納ラック

形 状

既設総合盤組み込みとする。

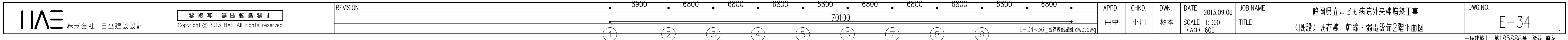
\* 増設場所は参考とする。  
増設場所は、現地調整し適正な場所に設置すること。

スピーカ回線・容量						
放送系統 No.	棟 名	系 統 名	スピーカ数			備 考
			1W	3W	5W	
1	PP棟	1階	5	7	1	
2		M2階・2階	5	7		
3		階段	1			
4	北館	塔屋			1	
5		1階	12			
6		2階	25			
7		3階	30			
8		4階	38			
9		5階	36			
10		屋上	1		1	
11		階段	3			
12	A棟南	エレベータ	3			
13		1階	15	7		
14	A棟北	2階	9	3		
15		1階	34	20		
16	2階	27	13			
17	H棟	屋上		5		
18		1階	31	6		
19		2階	23	9		
20		3階	19	9		
21		4階	7	6		
22		5階	5	6		
23		6階	7	6		
24		階段	2			
25		屋上		2		
26	J棟	エレベータ	3			
27		2階	37	13		
28		3階	35	14		
29		屋上		2		
30	L棟	エレベータ	3			
31		1階	1	9		
32		2階	14	20		
33		3階	3	18		
34		階段		1		
35		屋上	1			
36		エレベータ	2			
37	配管トレンチ	トレンチ、ピット		2	2	
		合計W数				
		総 合 計	1014W		<1200W	
放送系統 No.	棟 名	系 統 名	スピーカ数			備 考
			1W	3W	5W	
37	西館	トレンチピット			3	既設回路に増設
38		1階	37	5		
39		2階	71	3		
40		3階	58	1		
41		4階	41	8		
42		5階	57	2		
43		6階	61			
44		塔屋	7		3	
45		階段	4			
46		EV	6			
		計	342	19	6	
		W数	1	3	5	
		合計W数				
		総 合 計	429W		< 720W	
放送系統 No.	棟 名	系 統 名	スピーカ数			備 考
			1W	3W	5W	
47	外來棟	1階	22			
48		2階	20			
49		階段	2			
50		EV	1			
		計	45	0	0	
		W数	1	3	5	
		合計W数		0	0	
		総 合 計	45W		< 360W	
			1488W		<2280W	
		全 出 力				

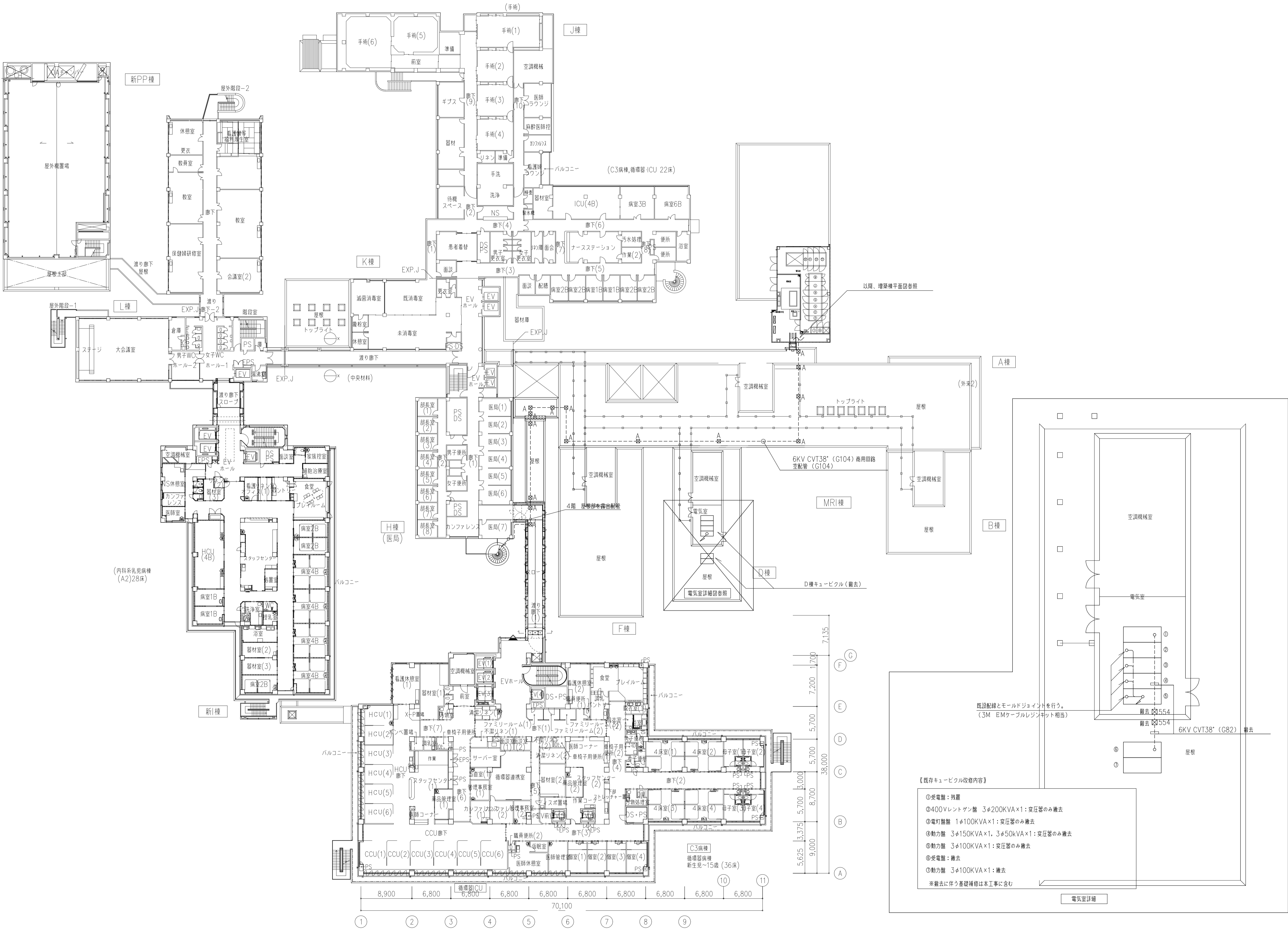
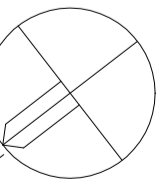
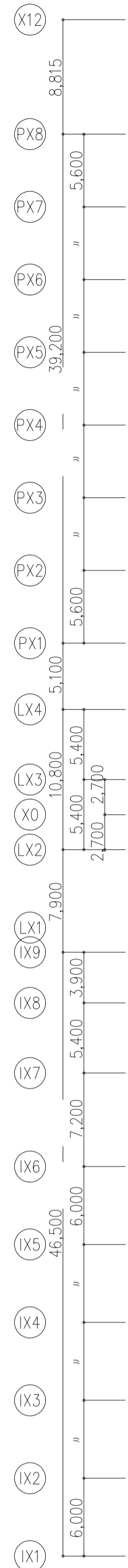


1. 配管配線に於いてケーブル立ち下げは保護管にて施工すること。
2. 天井内間仕切壁を貫通する配管配線に於いては全てパテ処理を施すこと。
3. 防火区画を貫通する箇所は全て、区画貫通処理材にて処理すること。


記号	名 称	仕 様
☒	プルボックス	寸法は検記による。
☒A	プルボックス	600×600×300 (ドブ付)
☒B	プルボックス	400×400×300 (ドブ付)
☒	防火区画貫通処理	ネクロス: TAFPW100相当
☒	+	はつり補修100φ
		認定番号: PS06OWL-0367



3階全体平面図



- 【既存キュービクル改修内容】
- ①受電盤：残置
  - ②400Vレントゲン盤 3φ200KVA×1：変圧器のみ撤去
  - ③電灯盤盤 1φ100KVA×1：変圧器のみ撤去
  - ④動力盤 3φ150KVA×1, 3φ50kVA×1：変圧器のみ撤去
  - ⑤動力盤 3φ100KVA×1：変圧器のみ撤去
  - ⑥受電盤：撤去
  - ⑦動力盤 3φ100KVA×1：撤去
- ※撤去に伴う基礎補修は本工事に含む

 株式会社 日立建設設計 Copyright © 2013 HAE All rights reserved	禁 複 写 無 断 転 載 禁 止 Copyright © 2013 HAE All rights reserved	REVISION    E-37_自火報設備 既設点数表.dwg dwg	APPD. 田中	CHKD. 小川	DWN. 杉本	DATE 2013.09.06	JOB.NAME 静岡県立こども病院外来棟増築工事 SCALE 1:-(A3) -	TITLE (既設) P P 棟 火災報知設備点数表-改修	DWS.NO. E-36

一級建築士 第185886号 熊谷 直紀

